



ちょっと挑戦・7音

オカリナで「ブラームスの子守歌」を吹こう

「ブラームスの子守歌」のオカリナのドレミ（色分け）、楽譜、運指図、音を聴きながらの練習。

ブラームスの愛された子守歌（1868年、「Guten Abend, gut' Nacht」）。オカリナで吹くと、あたたかくやさしく響きます。使う音は7つ：レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ド'。

音とリズム



長いブロックは長い音、縦の線は小節の区切りです。

楽譜

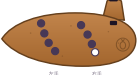
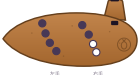
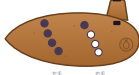
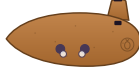
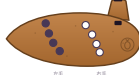
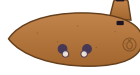
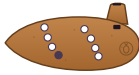
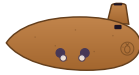


ト音記号の五線譜。各音の下にドレミを書いています。

ドレミで書くと

ミ ミ ソ ミ ミ ソ ミ ソ ド' シ ラ ラ ソ レ ミ ファ レ
レ ミ ファ レ ファ シ ラ ソ シ ド'

オカリナの運指

レ・低いレ  表・指穴  裏・親指の穴と小さなサブホール (開ける)	ミ・低いミ  表・指穴  裏・親指の穴と小さなサブホール (開ける)	ファ・ファ  表・指穴  裏・親指の穴と小さなサブホール (開ける)	ソ・ソ  表・指穴  裏・親指の穴と小さなサブホール (開ける)
ラ・ラ  表・指穴  裏・親指の穴と小さなサブホール (開ける)	シ・シ  表・指穴  裏・親指の穴と小さなサブホール (開ける)	ド'・高いド  表・指穴  裏・親指の穴と小さなサブホール (開ける)	

「ブラームスの子守歌」を吹くコツ

- 一音一音、舌でやさしく区切って始めましょう（「トゥー」「ドゥー」とささやくように）。
- 穴は指先ではなく、指の腹のやわらかいところで完全にふさぎましょう。
- オカリナの音程は息で変わります。弱く吹くと低く、強く吹くと高くなります。
- 低い音にはいちばんやさしい息が必要です。低い音が揺れたりピーと鳴ったりしたら、息を弱くして、下のほうの指が穴を完全にふさいでいるか確かめましょう。